

輝け！シン尾花沢中

第 1 2 4 号

令和 8 年

10 月 21 日

まちのさかえは 国の富 はたらくものの よころびを

紡がれていく絵本の世界～絵本贈呈式～

本校では、校訓：活力に係る「目指す生徒像」に、「他人の役に立つことを求める生徒」を掲げています。

この度、JRC委員会（委員長：山口さん）が

- ①物を大切にする心を育てる
- ②地域の保育園児に喜んでもらう
- ③リサイクル意識を高める

を目的として、現在は要らなくなった絵本のリサイクルを行い、140冊の絵本を提供いただきました。

提供して下さった方々、ありがとうございました。

集まった本は、よつば保育園に寄贈させていただくことになり、15日（木）に絵本贈呈式が行われました。

「本は心の肥やし」と言われます。

生まれて初めて触れる本は、絵本であることが多いと思います。小さいとき、寝る前におうちの方から、もしくは幼稚園や保育園の先生から、本を読んでいただき、本の世界に没入したことは誰しもあるのではないのでしょうか。

今回の取組を通して、小さいときに読んだ絵本が、次の世代を生きていく園児に読み継がれていくことになります。

園長の斎藤先生からは「生徒の皆さんが大切にしてきた絵本、保護者の皆様の思いや願いがこめられた絵本をいただきました。いただいた絵本により、園児がキラキラした笑顔を見せることでしょう。もし、また絵本に触れたいと思ったら、保育園に来てもらって、園児と共に思い出に浸ってください。本当にありがとうございました」との御礼の言葉をいただきました。

生徒会長の古瀬さんからは「絵本によって、知らない世界に触れたり、知らない世界を想像したり、知らない世界を誰かと楽しんだりすることができます。これからも、絵本などを通して、地域や園児との交流を進めていきたいです」とあいさつがありました。

幼い頃の私たちの笑顔や感動が、次の世代に引き継がれていく…。とてもいい取組です。

JRC委員の皆さん、ありがとうございました。

【文責：校長 工藤雅史】



140冊の絵本



山口委員長から斎藤園長先生へ



進行してくれた3年JRC委員の皆さん